日本を世界一豊かに。
その未来へ心を尽くす一期一会の「いちご」

2018 年 10 月 4 日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 1 号
いちごオフィスリート投資法人
代表者名　執行役員　髙塚　義弘
（コード番号 8975）www.ichigo-office.co.jp
資産運用会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名　代表執行役社長　織井　渉
問合せ先　執行役管理本部長　田實　裕人
（電話番号　03-3502-4891）

ポートフォリオ稼働率速報値（2018 年 9 月末時点）のお知らせ

いちごオフィスリート投資法人（以下、「本投資法人」という。）のポートフォリオ稼働率速報値（2018 年 9 月末時点）につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ポートフォリオ稼働率

		2018 年 8 月末時点（確定値：A）	2018 年 9 月末時点（速報値：B）	増減見込（B）-（A）
全物件		**99.1%**	**99.1%**	**–**
用途別	オフィス	99.0%	99.0%	–
	その他	100.0%	100.0%	–
地域別	都心 6 区	99.3%	99.4%	+0.1%
	その他首都圏	99.4%	99.6%	+0.2%
	4 大都市	98.4%	97.8%	-0.6%
	その他主要都市	98.9%	98.9%	–
物件数		84	85	+1
テナント数		909	924	+15
賃貸可能面積		260,611.12m^2	約 263,400m^2	
賃貸面積		258,287.62m^2	約 261,100m^2	

※1　上述開示数値は会計監査人の監査を受けておりません。
※2　賃貸可能面積は個々の不動産において賃貸が可能な面積を意味し、改装や賃貸借契約形態等により多少の変動が生じます。
※3　地域別における各地域は以下を表しております。
「都心 6 区」･･･千代田区、港区、中央区、新宿区、渋谷区、品川区
「その他首都圏」･･･東京都（都心 6 区を除く）、神奈川県、千葉県、埼玉県
「4 大都市」･･･大阪市、名古屋市、福岡市、札幌市
※4　賃貸可能面積および賃貸面積の速報値については、100m^2 未満を切り捨てて表示しております。

2. 主な差異の要因

いちご伏見ビルにおける一部テナントの解約により、地域別「4 大都市」の稼働率が低下しましたが、いちご新川ビル、いちご大宮ビルにおける新規成約により、地域別「都心 6 区」および「その他首都圏」の稼働率が向上しました。

また、2018 年 9 月 28 日付でいちご内本町ビルを取得したことにより、物件数、テナント数、賃貸可能面積が増加しております。

※ 資産の取得の詳細につきましては、2018 年 9 月 26 日付発表の「資産の取得のお知らせ（いちご内本町ビル）」をご参照ください。

3. 稼働向上に向けた取組み

本投資法人では、価値向上 CAPEX を活用した独自の戦略的なリーシング手法として「いちごレイアウトオフィス」による競合物件との差別化を図っています。このたび、本投資法人が保有するいちご神保町ビルに 7 例目の「いちごレイアウトオフィス」が完成しました。

当該物件では、入居テナントの初期費用の削減と速やかな業務スタートを可能にする「いちごレイアウトオフィス」のコンセプトを踏襲した上で、リラックスできる落ち着いた内装デザインを採用するとともに、リフレッシュ効果のあるグリーンや、エクササイズチェアの設置等により、昨今注目されている「働き方改革」にも対応した快適性の高いオフィス空間の提供を実現しております。また、将来の社員増員にもフレキシブルな対応ができるように、レイアウト変更しやすい可動式の什器を採用する等、ベンチャー企業の成長をサポートする仕組みを取り入れております。

本投資法人では、内部成長戦略の施策として、価値向上 CAPEX の実施によるテナント満足度と収益性の向上を目指しており、今後も多様化するテナントニーズに対応したサービスの提供に努めてまいります。

■ いちご神保町ビルの「いちごレイアウトオフィス」実施事例

レイアウト変更に対応した可動式什器を採用

窓面を利用したワークキングスペース

リラックスできるワーキングスペース

社員間のコミュニケーションエリア

以　上